


バイオサイエンス学科 論文発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員および研究員、○は発表者、※は卒研生または卒業生

題名	Studies on the Oxidative Degradation of Nylons by Nitrogen Dioxide in Supercritical Carbon Dioxide.
掲載雑誌	Polymer Degradation and Stability (2014), 101, 115-121.
著者	<u>Yanagihara N</u> & Ohgane K※ (※バイオサイエンス学科卒業生) (超臨界化学研究室)
概要	ナイロンのケミカルリサイクルを念頭に、超臨界二酸化炭素中、二酸化窒素を酸化剤として用い、7種類の異なるナイロンの酸化解重合について詳細に研究を行った。その成果として、短時間・高効率で有用な工業化学原料である種々のジカルボン酸が得られることが判明した。さらにこの論文では解重合反応機構についても言及している。
関連画像	 <p>実験に用いたオートクレーブ (加圧反応容器)</p>